

ノロウイルスの感染を広げないために

御坊市役所 保険年金課

0.1%の
消毒液

おう吐物などの 処理

○患者のおう吐物やおむつなどは、次のような方法で、すみやかに処理し、**二次感染を防止**しましょう。ノロウイルスは、乾燥すると空中に漂い、口に入って感染することがあります。

- 使い捨てのマスクやガウン、手袋などを着用します。
- ペーパータオル等で静かに拭き取り、塩素消毒後、水ぶきをします。
- 拭き取ったおう吐物や手袋などは、ビニール袋に密閉して廃棄します。その際、できればビニール袋の中で1000ppmの塩素液に浸します。
- しぶきなどを吸い込まないようにします。
- 終わったら、ていねいに手を洗います。

0.02%の
消毒液

食器・環境・ リネン類などの 消毒

○感染者が使ったり、おう吐物が付いたものは、他のものと分けて洗浄・消毒します。

○食器等は、食後すぐ、厨房に戻す前に塩素液に十分浸し、消毒します。

○カーテン、衣類、ドアノブなども塩素液などで消毒します。

●次亜塩素酸ナトリウムは金属腐食性があります。金属部（ドアノブなど）消毒後は十分に薬剤を拭き取りましょう。

○洗濯するときは、洗剤を入れた水の中で静かにもみ洗いし、十分すすぎます。

●85℃で1分間以上の熱水洗濯や、塩素液による消毒が有効です。

●高温の乾燥機などを使用すると、殺菌効果は高まります。

家庭でできる！

ペットボトルを使った消毒液の作り方

0.1% (1,000ppm) 消毒液の作り方

ペットボトルの
キャップ2杯
(5ml×2=10ml)



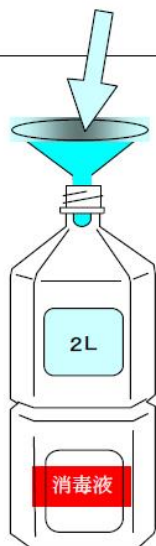
まず、500ミリリットルのペットボトルに、水を半分くらい入れておきます。そこへ、原液 10 ミリリットルを入れます。最後に水を加えて、全体を500 ミリリットルとします。

ふたをして、よく振って混ぜ合わせてください。

$$10\text{ml} \times 5\% / 500\text{ml} = \text{約} 0.1\%$$

0.02% (200ppm) 消毒液の作り方

ペットボトルの
キャップ2杯
(5ml×2=10ml)



まず、2リットルのペットボトルに、水を半分くらい入れておきます。そこへ、原液 10 ミリリットルを入れます。最後に水を加えて、全体を2リットルとします。

ふたをして、よく振って混ぜ合わせてください。

$$10\text{ml} \times 5\% / 2\text{リットル} = \text{約} 0.02\%$$

消毒液を扱う時の注意

- ・使用時は、十分**換気**をしてください。
- ・有毒ガスが発生するので、酸性の物と絶対に**混ぜない**で下さい。
- ・皮膚への刺激が強いので、直接触れないよう**ビニール手袋**を使用して下さい。
- ・皮膚に付着したり、目に入った場合は、大量の水で十分洗い流して下さい。
- ・金属に使用した場合は、さびたり、漂白（変色）作用が強くなったりしますので、注意して下さい。